

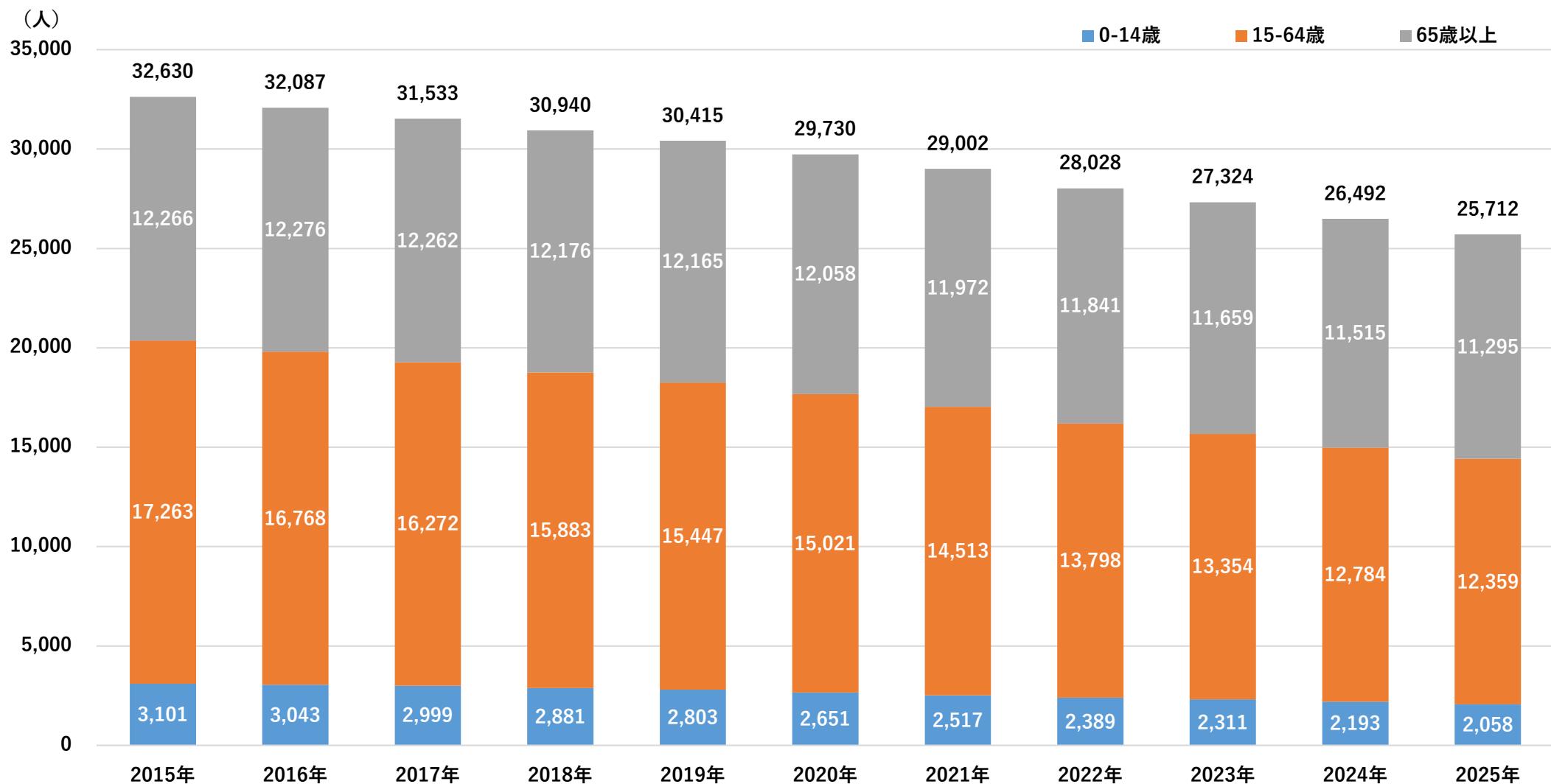
高梁市 総合計画後期基本計画 基礎資料

2025年8月19日

● | 高梁市の基礎調査 (1) 人口

- 市全体の人口は減少傾向です。2015年から2025年の人口減少率は、市全体が21.2%、0～14歳が33.6%、15～64歳が28.4%、65歳以上が7.9%となっています。人口減少率は、0～14歳と15～64歳が市全体より大きくなっています。

○高梁市における市全体の人口推移

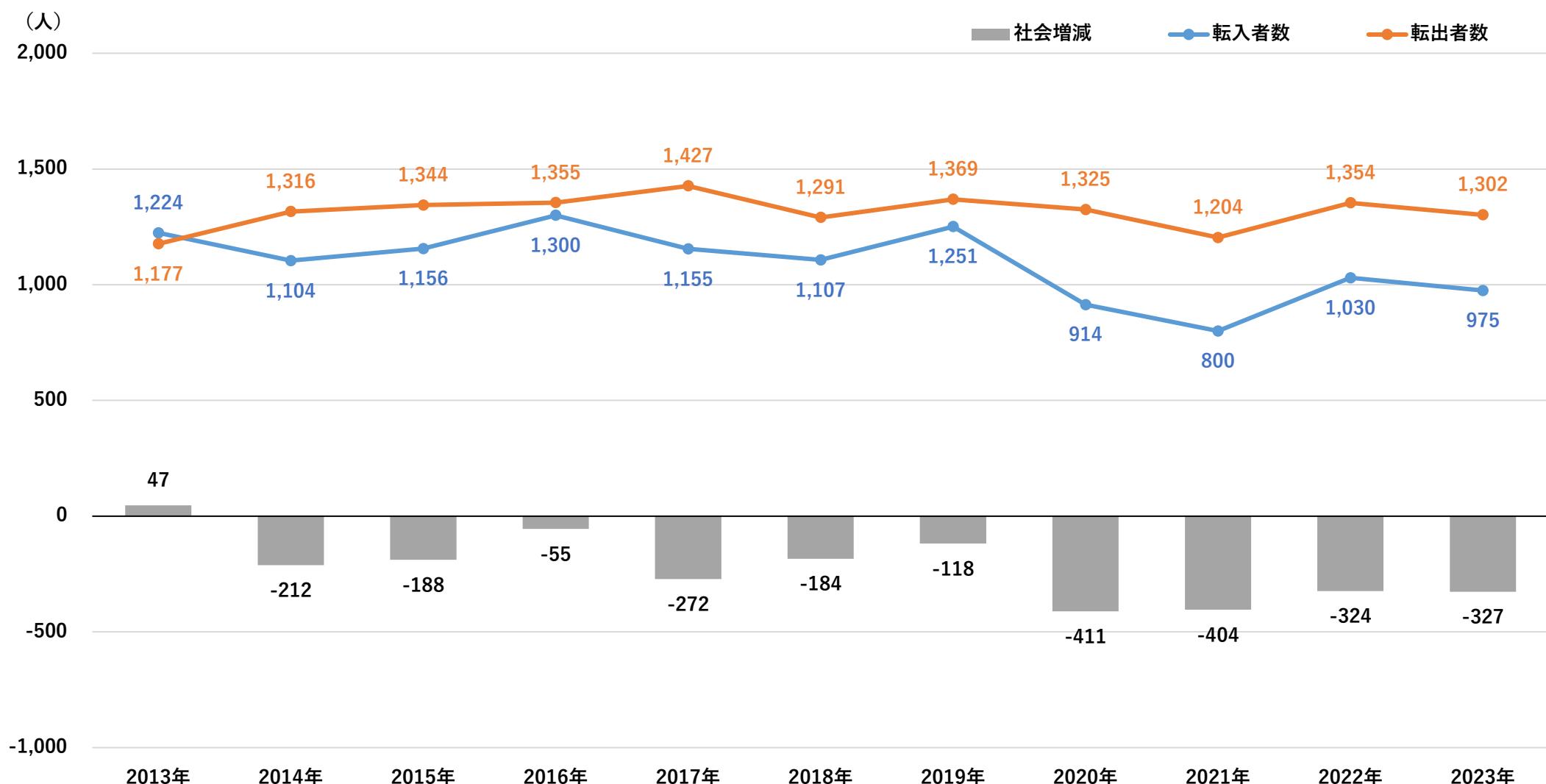


出典：高梁市データ「性別5歳階級別人口集計(2015～2025)（住民基本台帳データより）」

● | 高梁市の基礎調査 (2) 社会動態

- ・2014年以降、転出者数が転入者数を上回る転出超過で推移しています。転入者数はCovid-19の影響から回復している一方で、2013年以降の長期的には減少傾向が見られます。

○高梁市における社会動態の推移

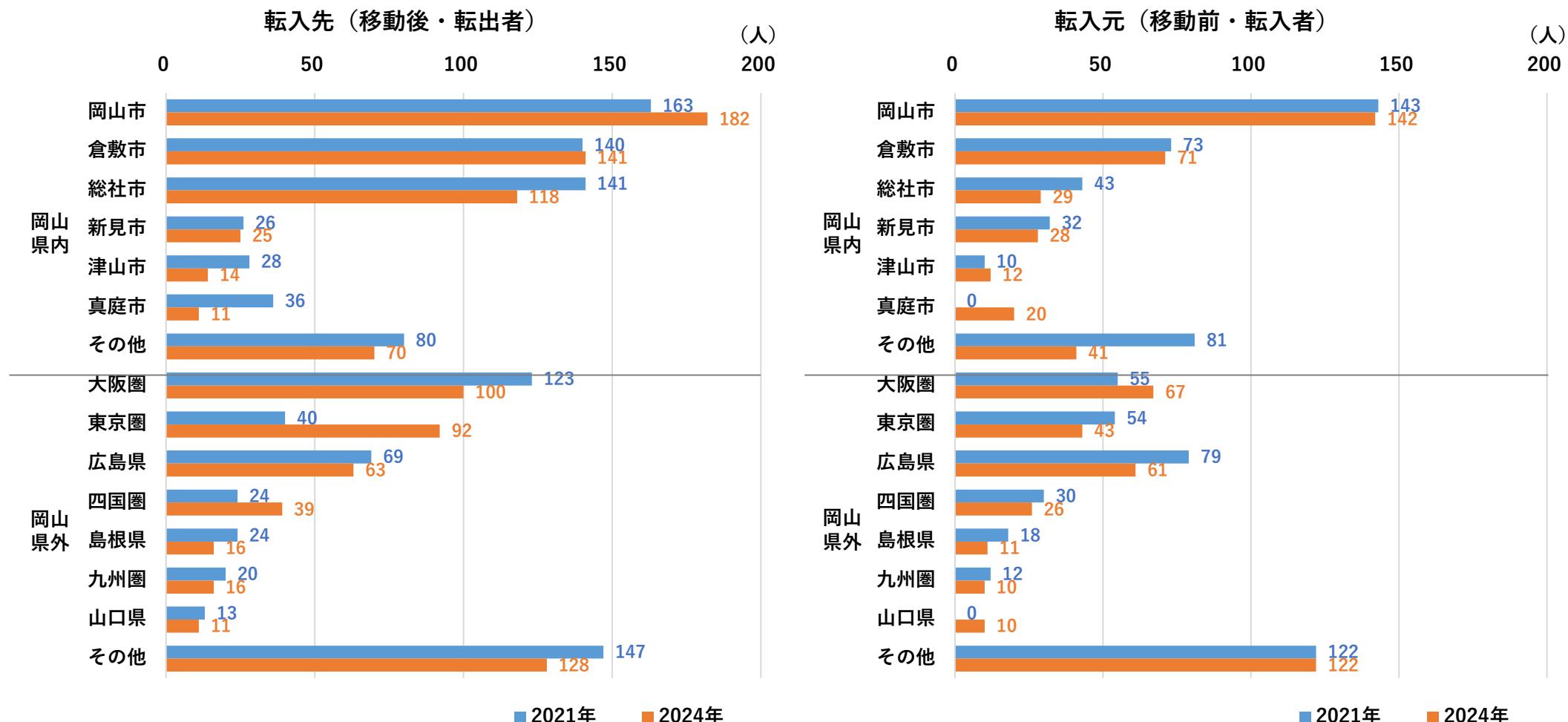


出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

● | 高梁市の基礎調査 (3) 転入先・転入元

・転入先・転入元は、2021年・2024年ともに岡山市が最も多くなっています。地域間の社会増減数は、2021年は新見市・東京圏・広島県・四国圏、2024年は新見市・真庭市に対して転入超過となっています。

○高梁市における転入先・転入元の推移



注1：転入先の総数が2021年・2024年ともに0でない地域を抽出し、転入元の地域は比較のために転入先と同じ地域を抽出しています

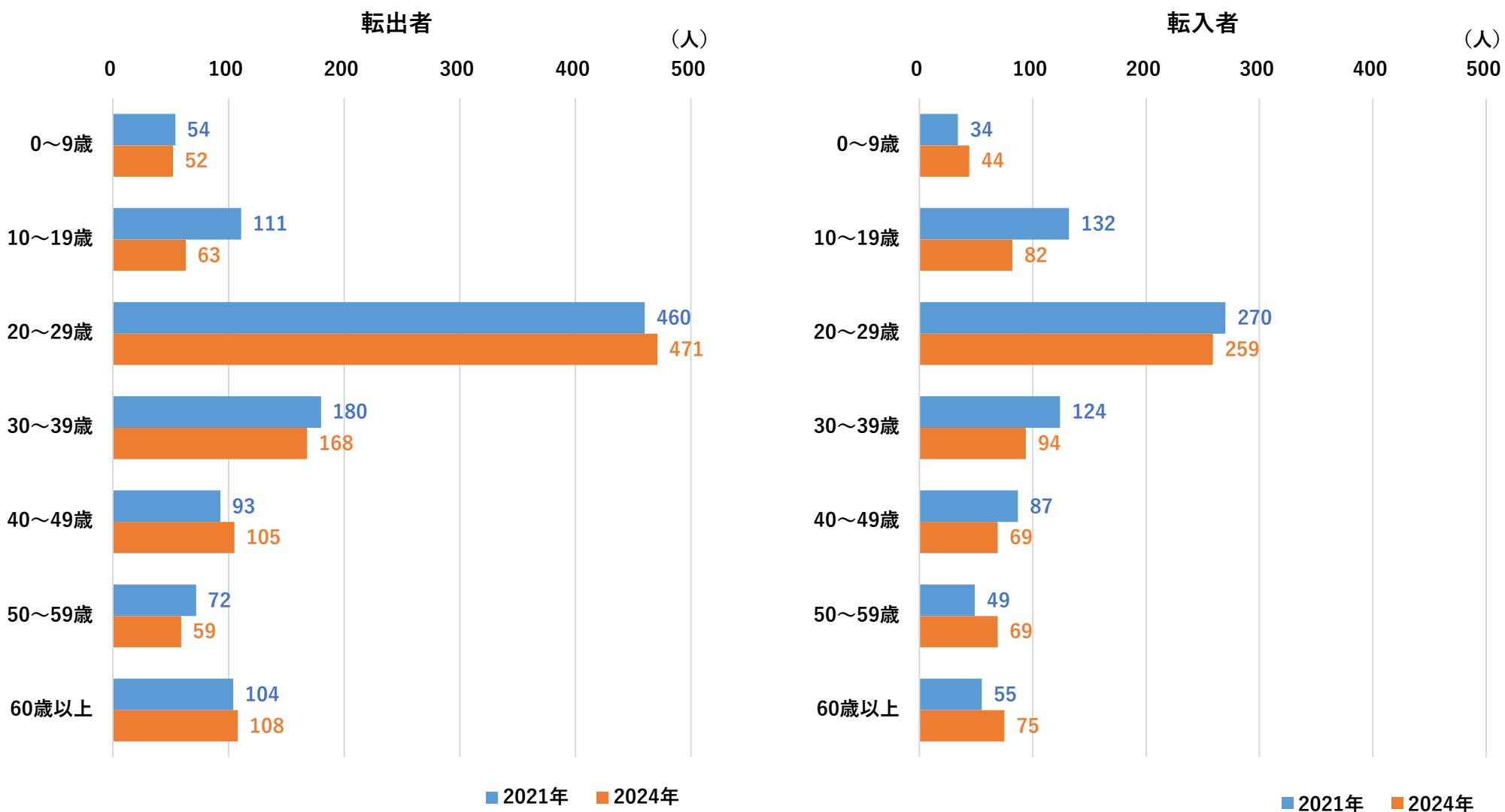
注2：東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）、大阪圏（京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）、四国圏（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）、九州圏（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」

● | 高梁市の基礎調査 (4) 年齢別人口移動数

- 年齢別人口移動数は、10~19歳を除いて、転出超過の傾向が見られます。2021年と比べると、2024年は20~29歳、30~39歳、40~49歳の階層において、転出超過が拡大しています。

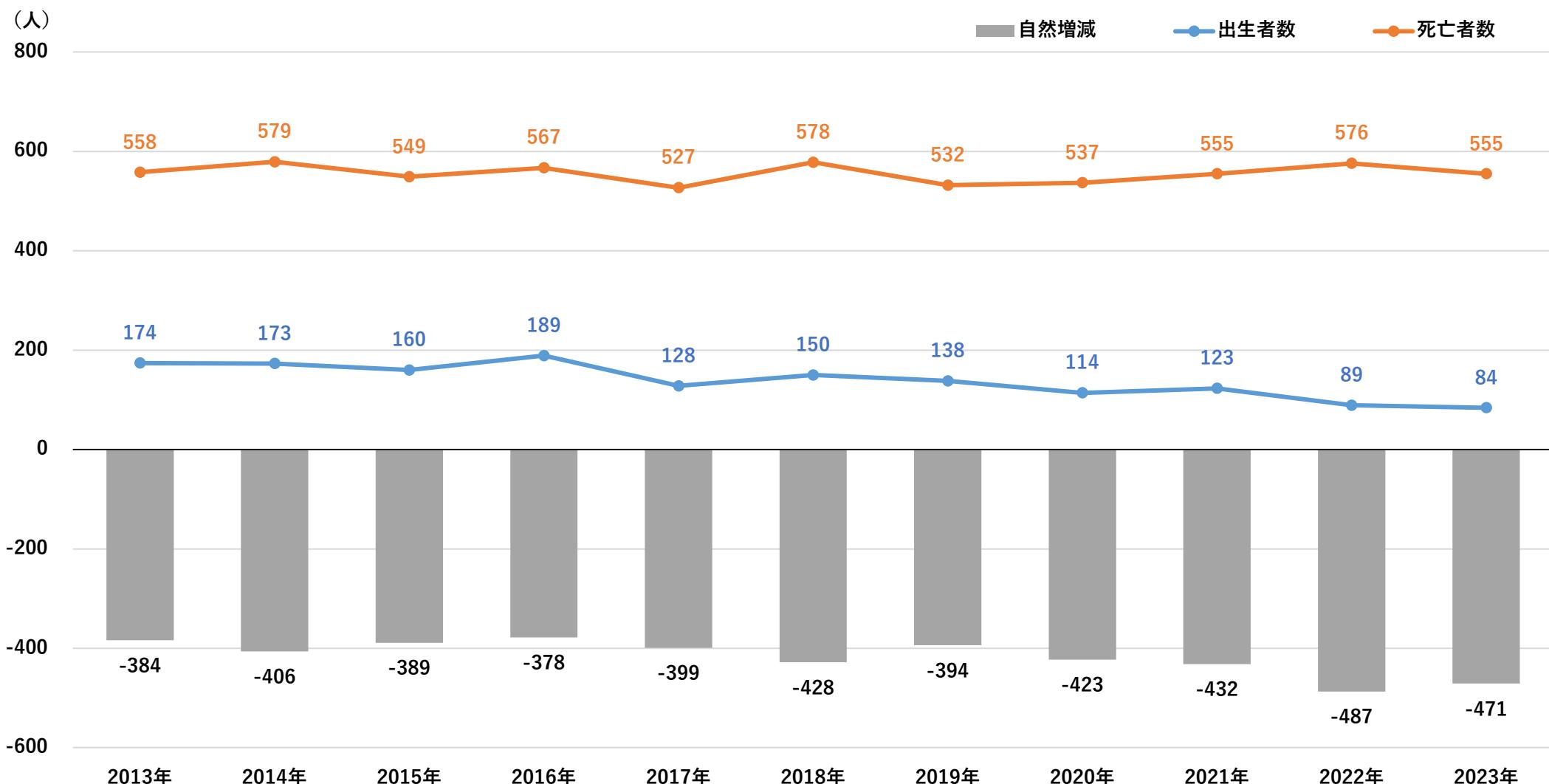
○高梁市における年齢別人口移動数の推移



● | 高梁市の基礎調査 (5) 自然動態

- 出生者数が死亡者数を下回る自然減で推移しています。死亡者数に大きな増減は見られませんが、出生者数が減少傾向であるため、自然増減の減少者数に増加傾向が見られます。

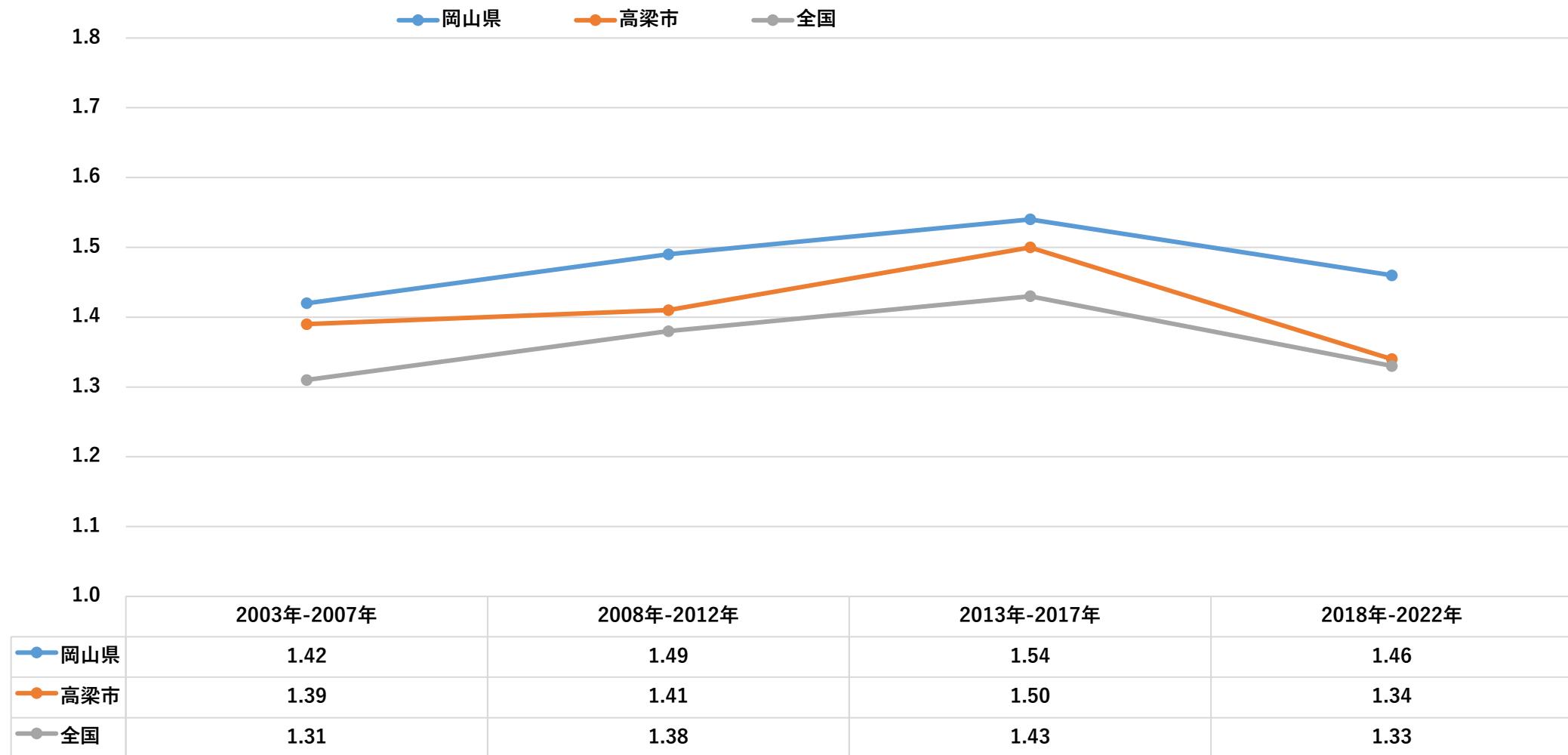
○高梁市における自然動態の推移



● | 高梁市の基礎調査 (6) 合計特殊出生率

- 高梁市の合計特殊出生率は、一時向上したものの、近年は低下しています。高梁市の合計特殊出生率は、全国と比較すると高い傾向で推移していますが、岡山県との比較では低い傾向で推移しています。

○合計特殊出生率の推移

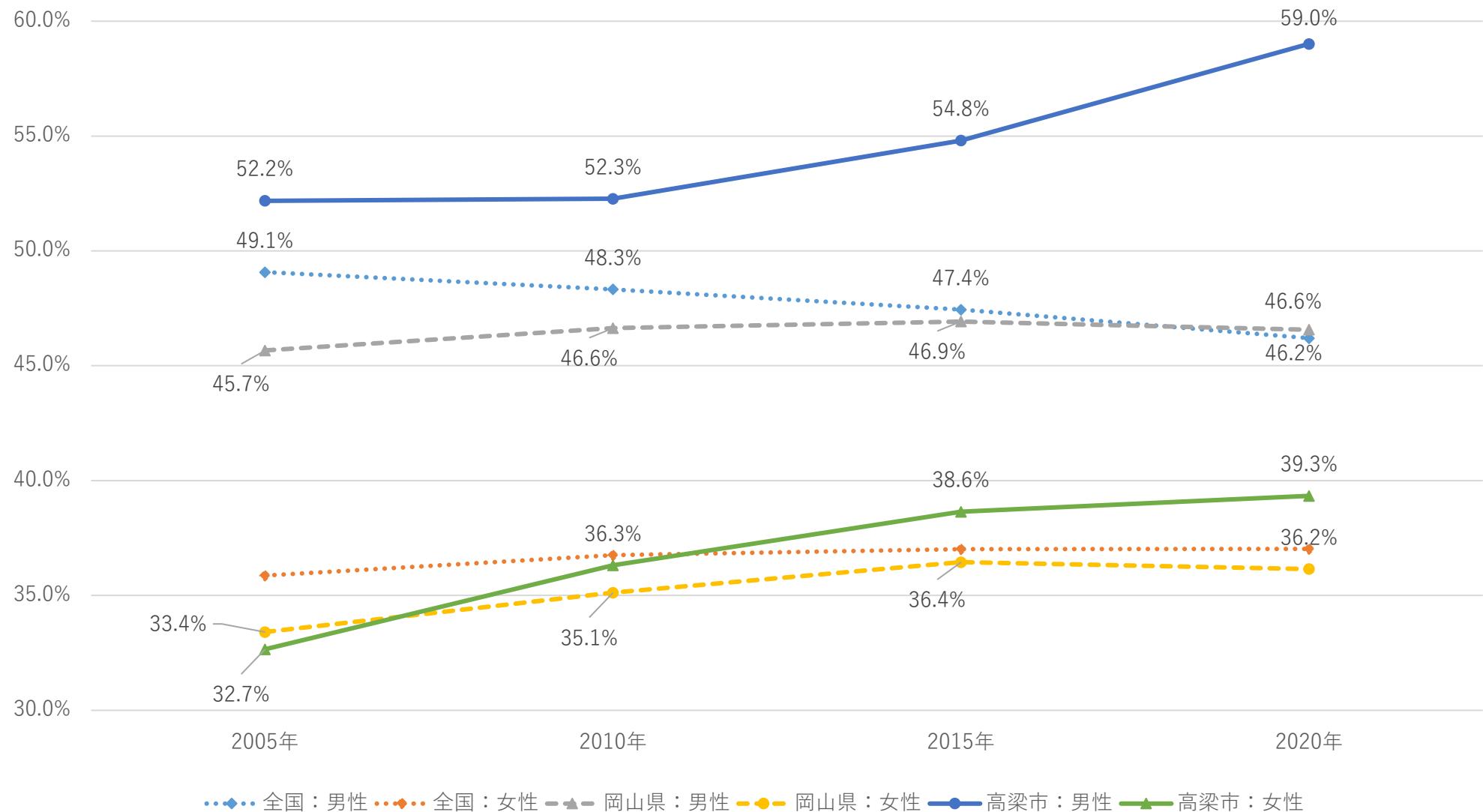


出典：厚生労働省「人口動態統計特殊報告（人口動態保健所・市区町村別統計）」

● | 高梁市の基礎調査 (7) 未婚率①

・25～39歳の未婚率は男女ともに上昇しています。特に、男性は全国・岡山県平均より12ポイント以上高く、平均との差が拡大傾向にあります。

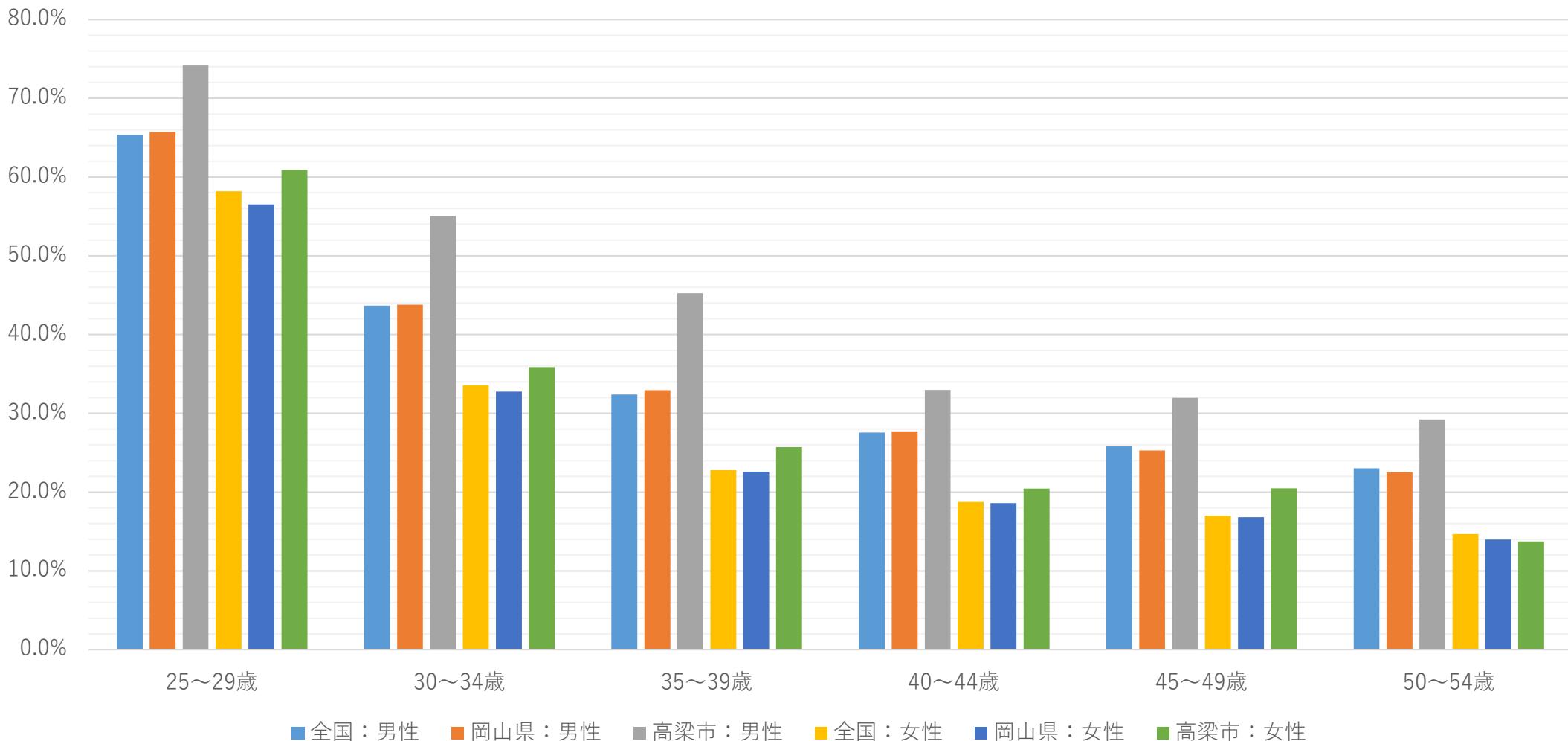
○高梁市における未婚率（25-39歳）の推移



● | 高梁市の基礎調査 (7) 未婚率②

・5歳階級別に高梁市と全国・岡山県の未婚率の差を見ると、女性については、35-39歳と45-49歳で3ポイント以上高く、男性については、25-39歳で10ポイント前後高くなっています。

○5歳階級別の未婚率（2020年）

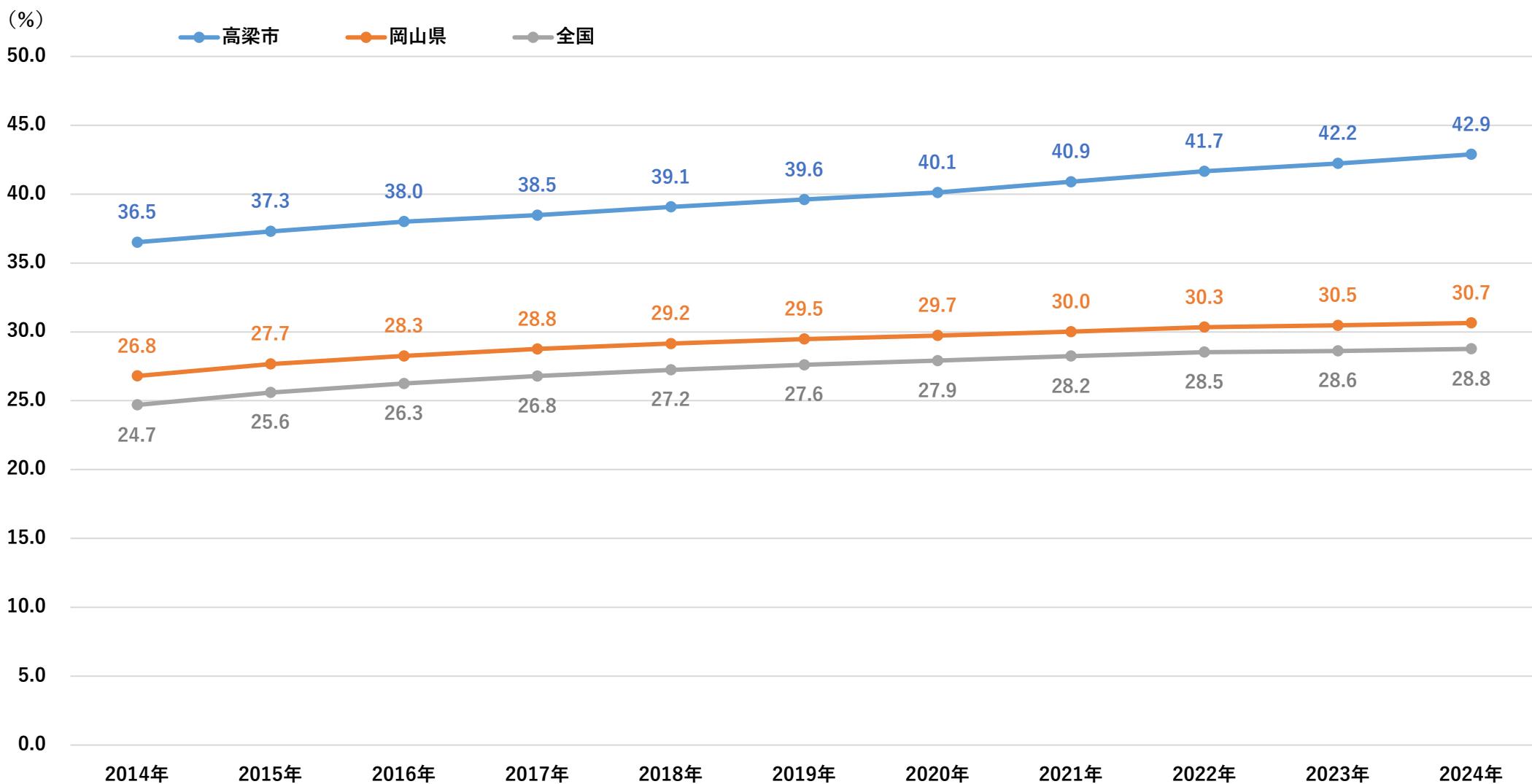


出典：総務省「国勢調査」

● | 高梁市の基礎調査 (8) 高齢化率

- 高梁市の高齢化率は上昇傾向にあり、2020年以降は40%超で推移しています。岡山県や全国と比べても高い水準で推移しており、2024年では、岡山県と比べて12.2ポイント、全国と比べて14.1ポイント高くなっています。

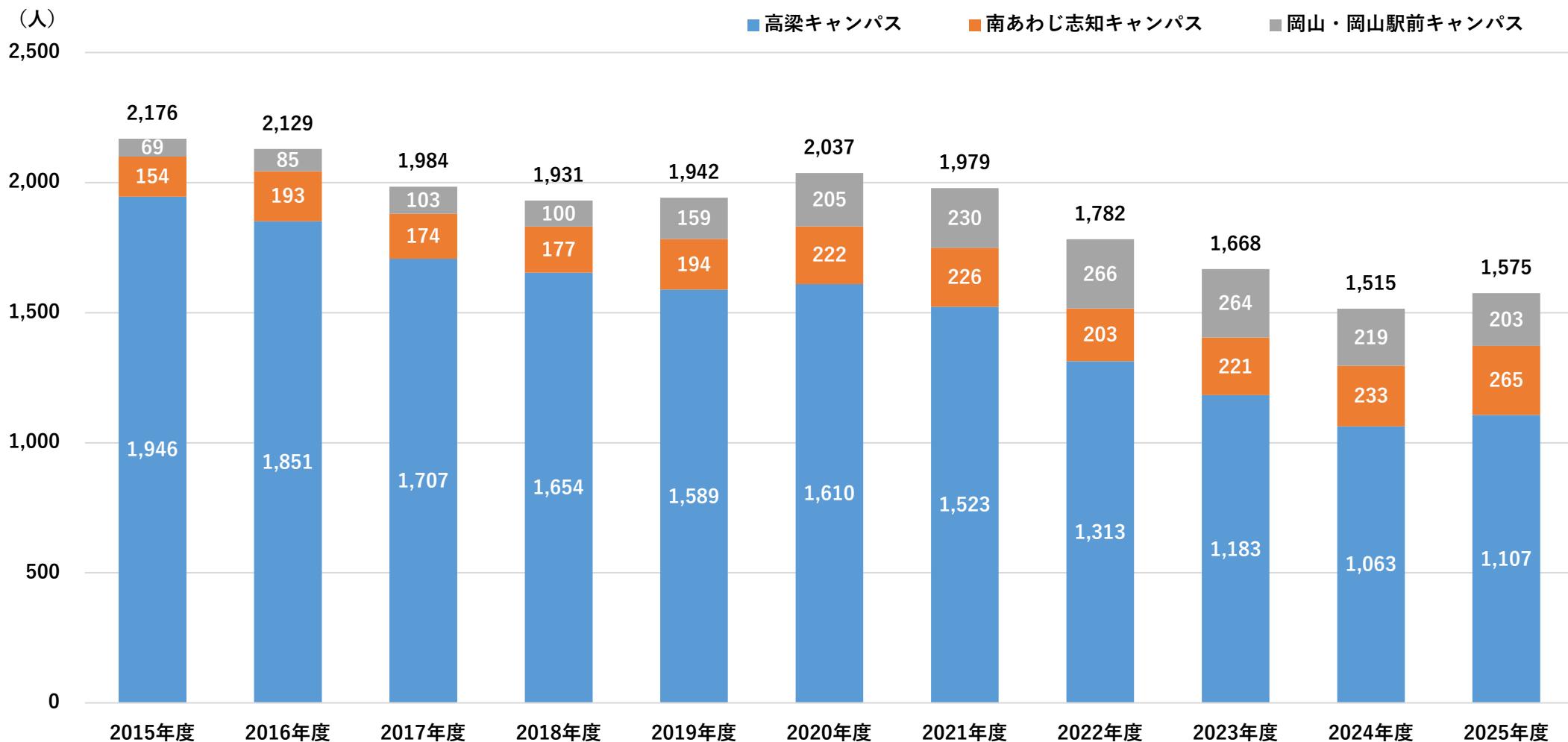
○高齢化率の推移



● | 高梁市の基礎調査 (9) 吉備国際大学の学生数

- 吉備国際大学の学生数は減少傾向にあります。学生数に占める高梁キャンパスの割合は、2015年度が89.4%、2025年度が70.3%となっています。吉備国際大学の学生数の減少と併せて、高梁キャンパスの学生数の割合も低下しています。

○吉備国際大学の学生数の推移



注1：学生数は、学部・大学院・大学院（通信制）・留学生別科を含む

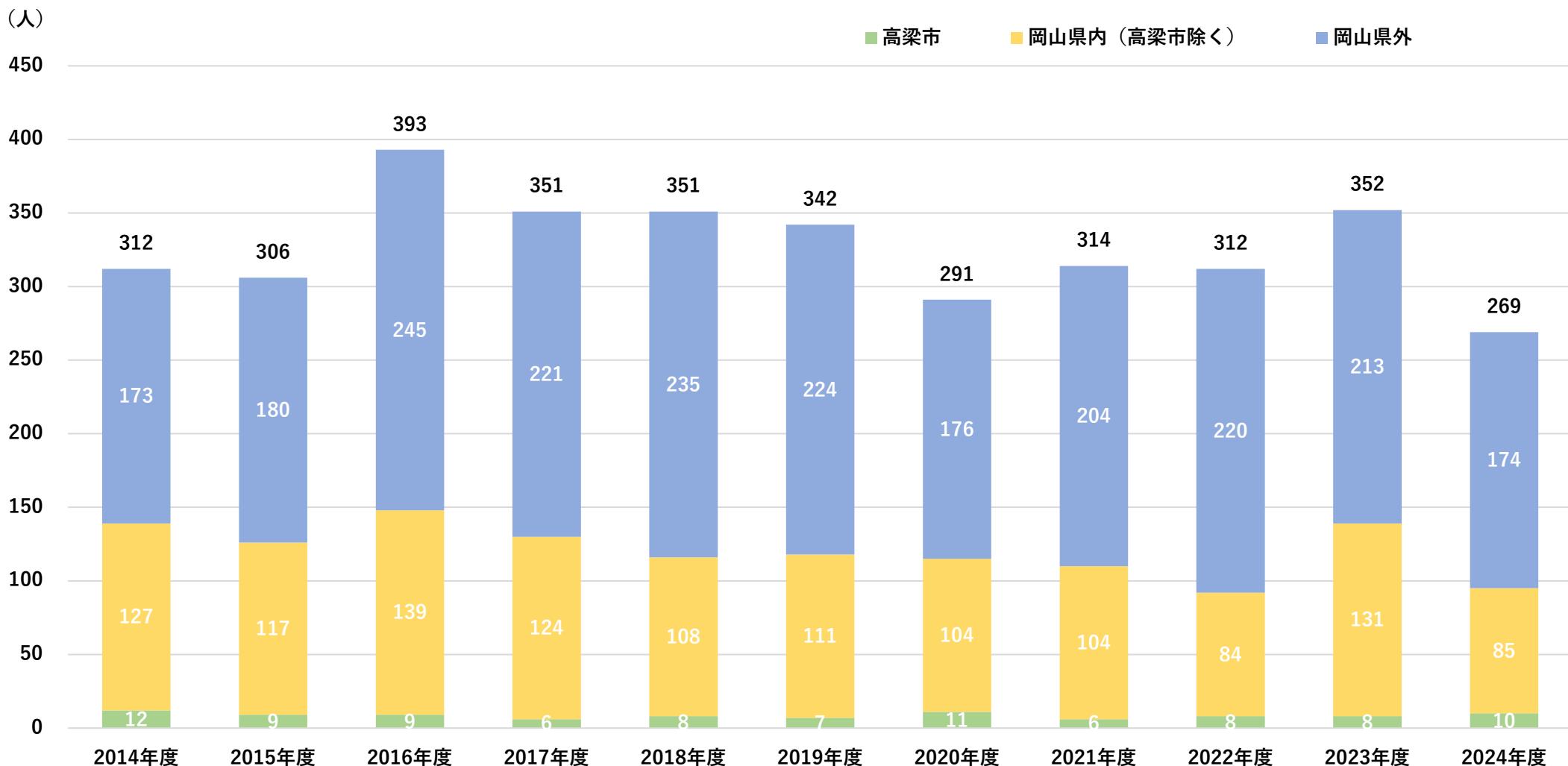
注2：高梁キャンパス（高梁市）、南あわじ志和キャンパス（南あわじ市）、岡山・岡山駅前キャンパス（岡山市）

出典：吉備国際大学「学生数推移」

● | 高梁市の基礎調査 (10) 吉備国際大学の学生の就職先

- 吉備国際大学の学生の就職先は、岡山県外、岡山県内（高梁市除く）、高梁市の順に多い傾向が見られます。2024年度の卒業者数に占める高梁市の就職者数は3.2%、就職者総数に占める高梁市の就職者数は3.7%となっています。

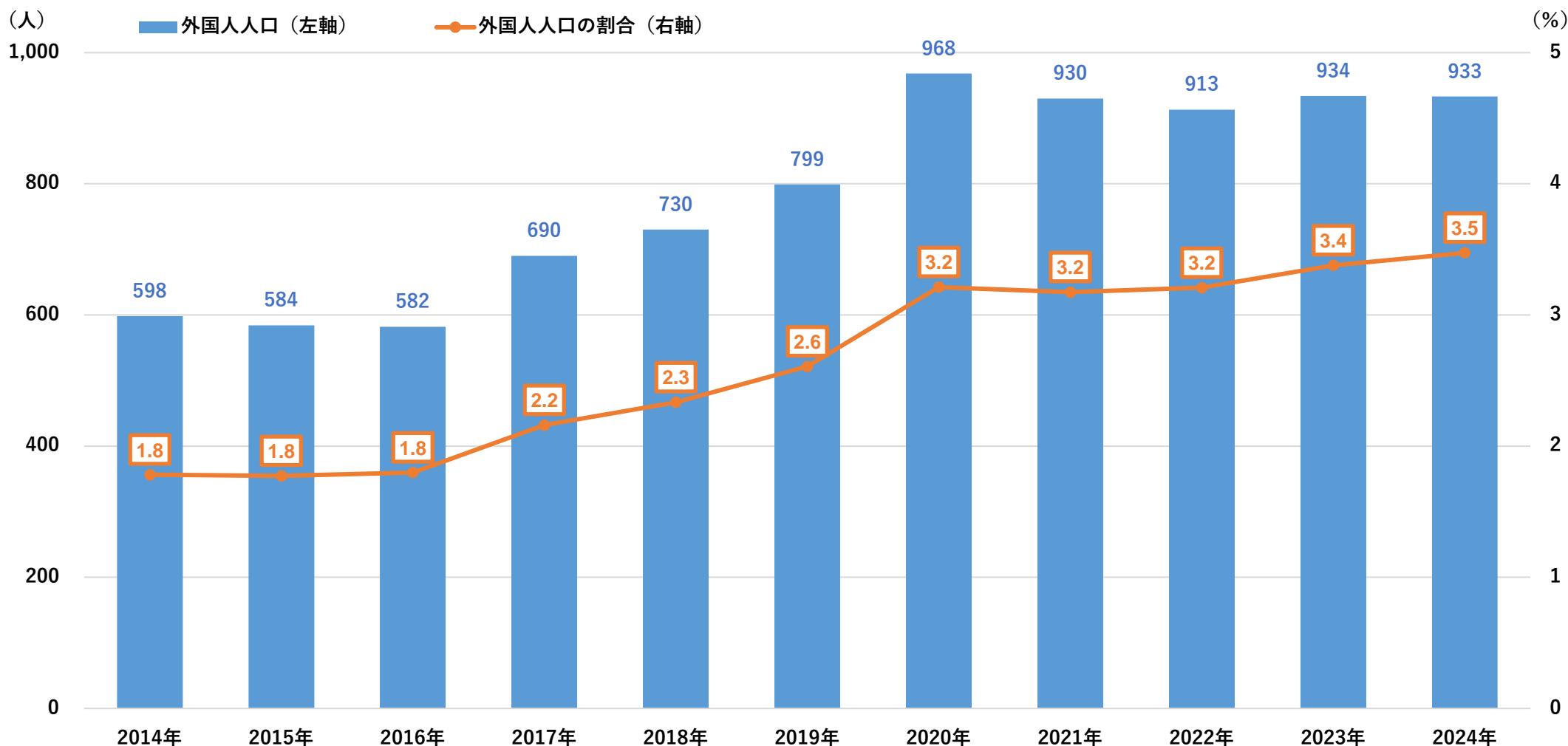
○吉備国際大学の学生の就職先



● | 高梁市の基礎調査 (11) 外国人口

・外国人人口は、2014年以降の長期的には増加傾向ですが、2020年以降は大きな増減が見られません。外国人人口の割合は、2014年から2024年の10年間で1.7ポイント上昇しています。

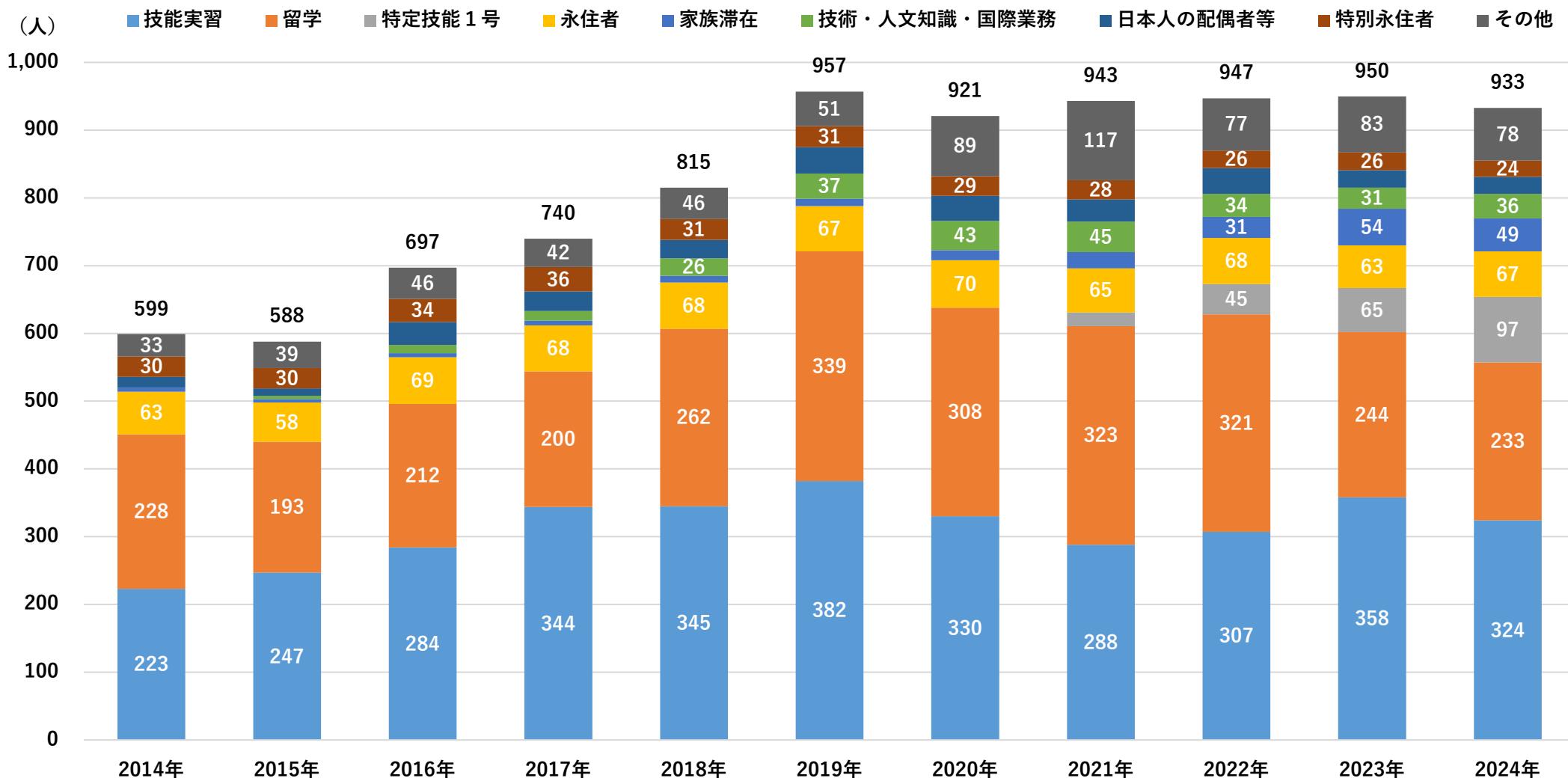
○高梁市における外国人人口の推移



● | 高梁市の基礎調査 (12) 在留資格別外国人

・在留資格別では、「技能実習」と「留学」の2つの在留資格で全体の50%を超えて推移しています。「技能実習」と「留学」に大きな増減が見られなくなっている一方で、2019年4月開始の「特定技能1号」は増加傾向が見られます。

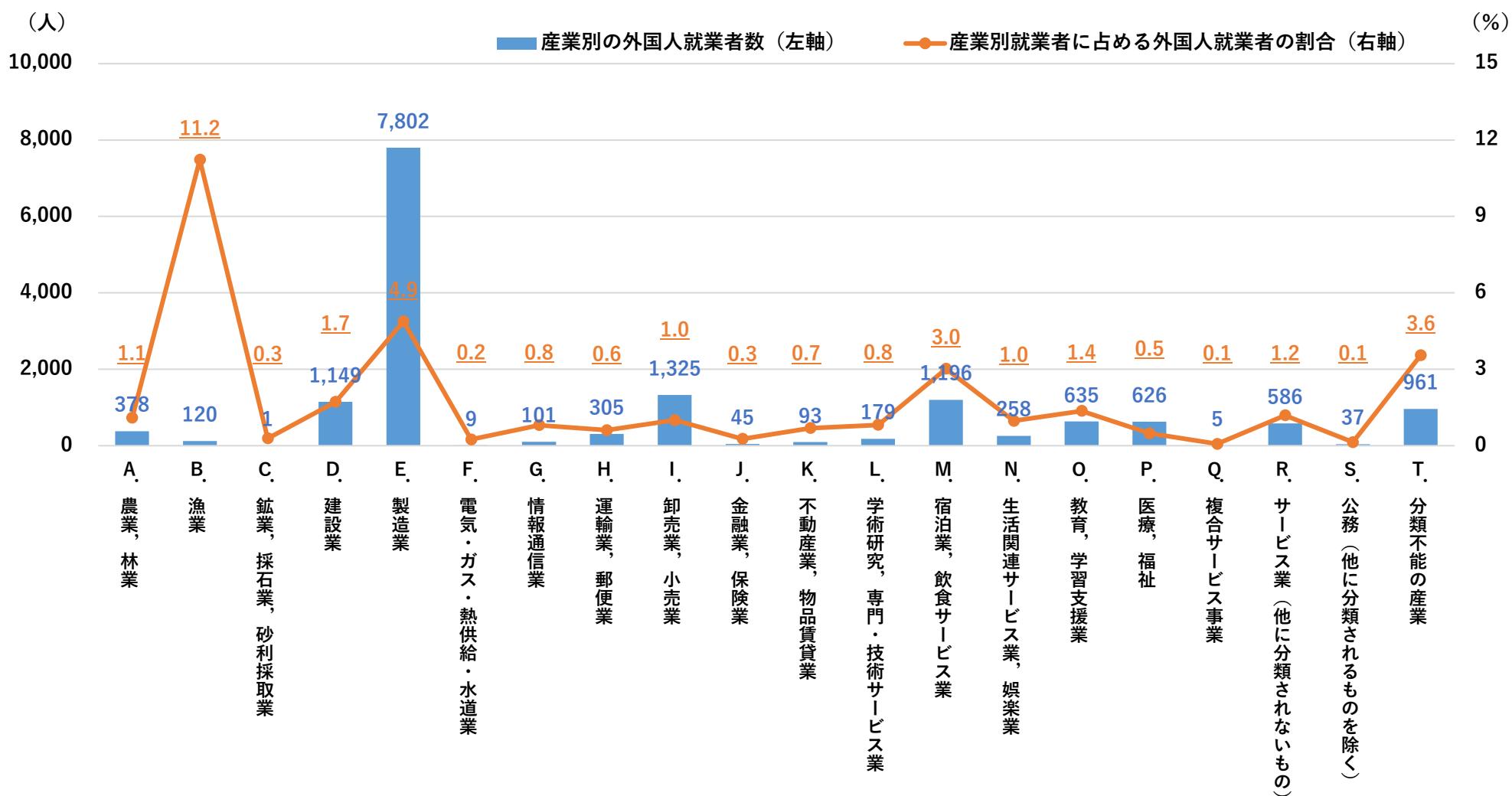
○高梁市における在留資格別外国人の推移



● | 参考 (13) 外国人の産業大分類別の実数・割合

- 岡山県の産業別の外国人就業者数は、「製造業」「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」の順に多くなっています。「漁業」は外国人就業者数は少ないですが、漁業就業者数に占める外国人の割合は10%超となっています。

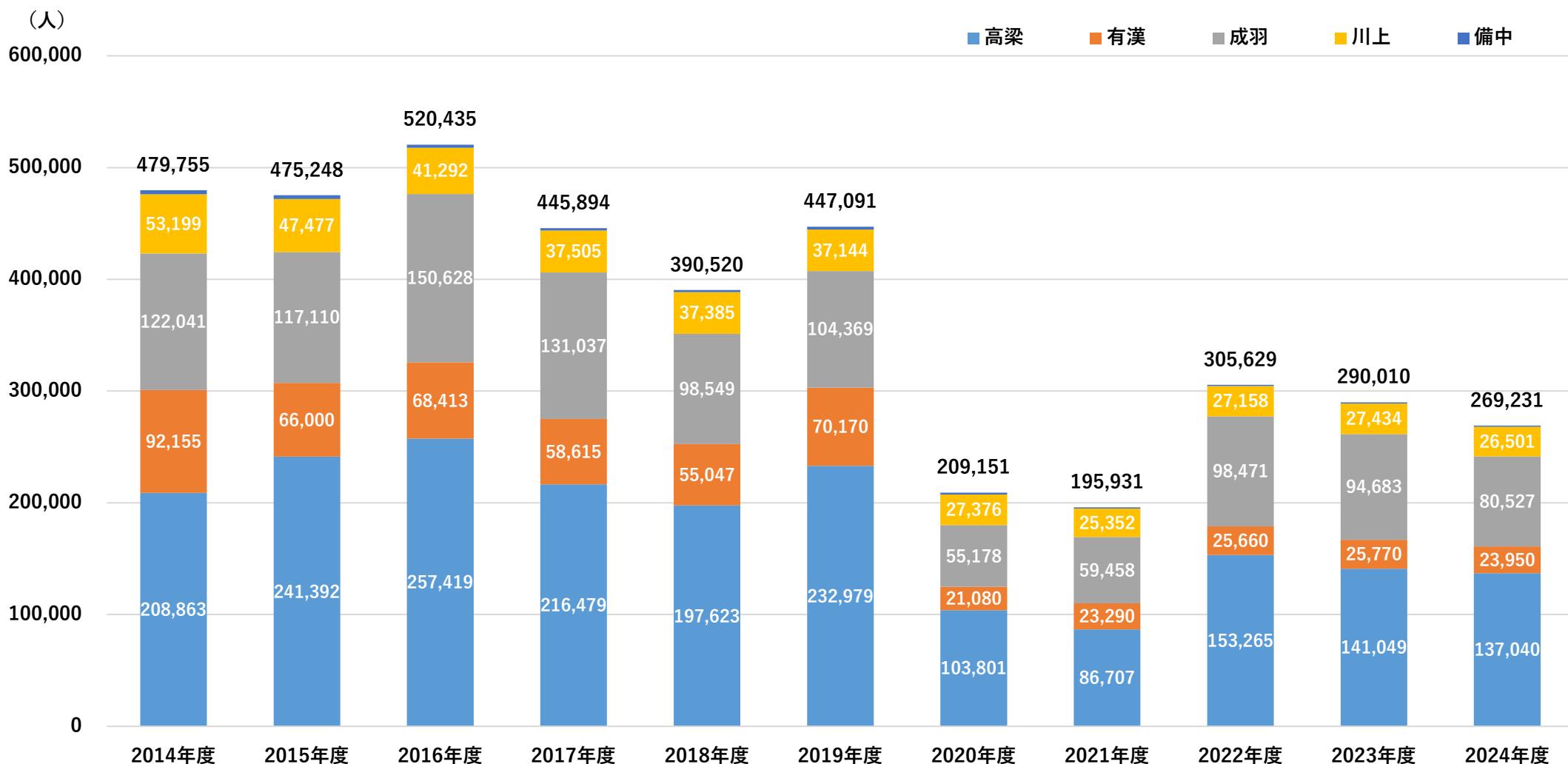
○岡山県における外国人の産業大分類別の実数・割合



● | 高梁市の基礎調査 (14) 観光入込客数

・観光入込客数は減少傾向にあります。Covid-19から回復していますが、Covid-19以前の水準には回復していません。地域別では、「高梁」と「成羽」の2つの地域で全体の70%を超えて推移しています。

○高梁市における観光入込客数の推移



● | 高梁市の基礎調査 (15) 普通交付税

- 普通交付税は、80億円台から90億円台で推移しています。

○高梁市における普通交付税の推移

(億円)

120

100

94

98

88

85

84

82

82

91

88

90

90

60

40

20

0

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

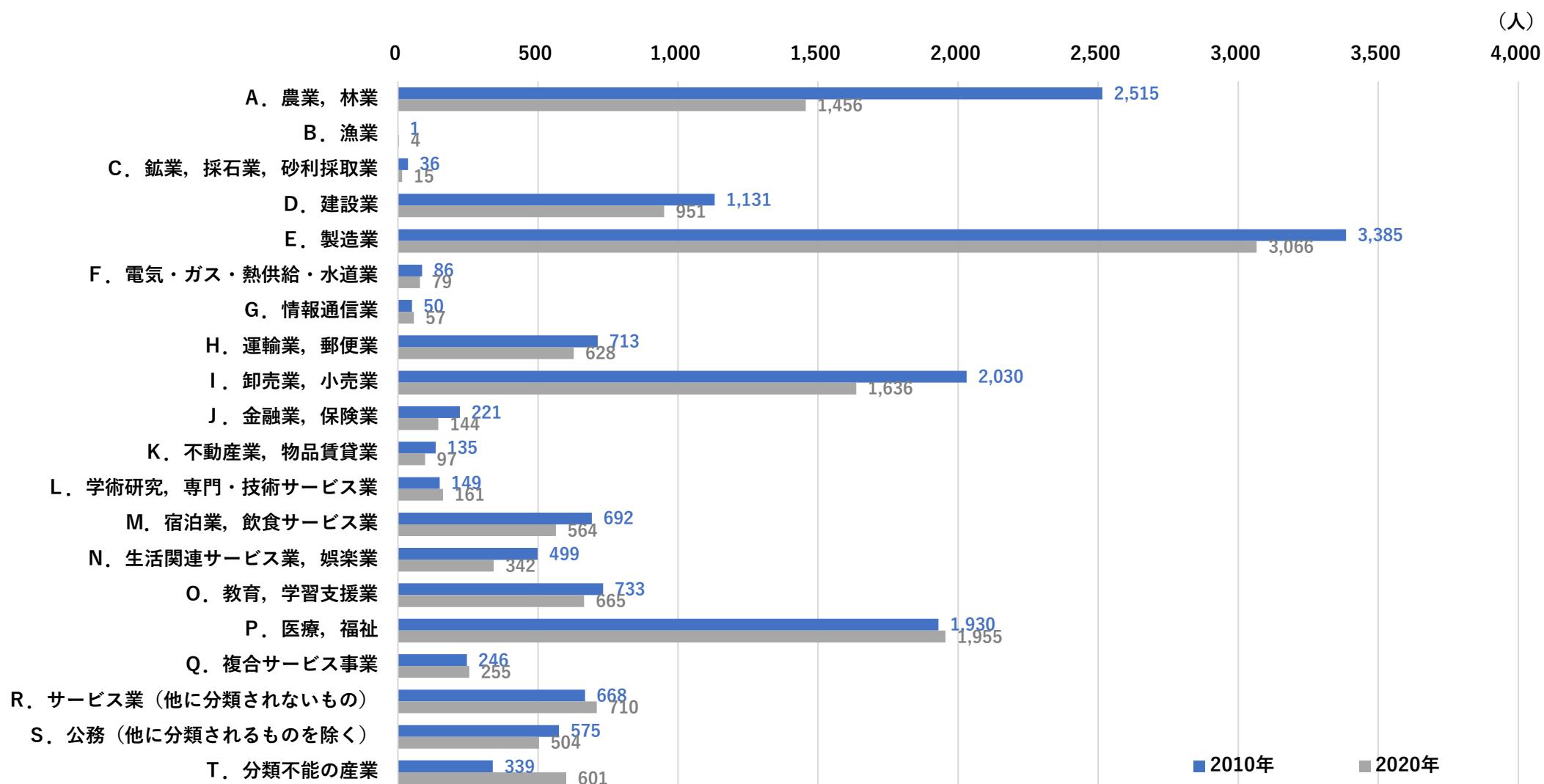
2023年

2024年

● | 高梁市の基礎調査 (16) 産業別人口

- ・産業別人口は、2010年・2020年ともに「製造業」が最も多くなっています。産業別人口が1,000人を超える産業のうち、「医療、福祉」を除いて、2010年から2020年にかけて産業別人口が減少しています。

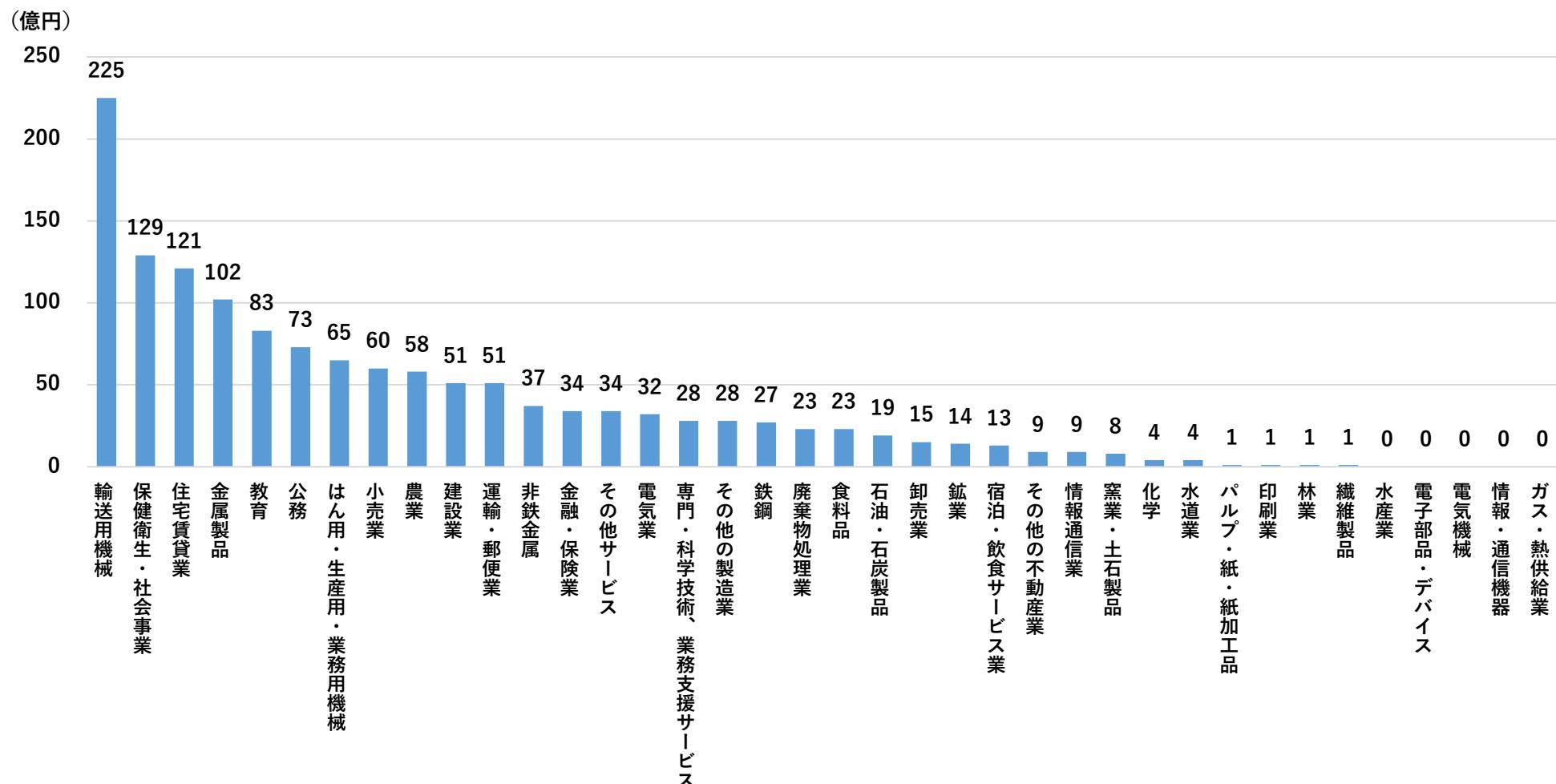
○高梁市における産業別人口の推移



● | 高梁市の基礎調査 (17) 産業別付加価値額

- ・産業別付加価値額は、「輸送用機械」「保健衛生・社会事業」「住宅賃貸業」の順に大きくなっています。「金属製品」までの上位4産業が付加価値額100億円を超えています。

○高梁市における産業別付加価値額



● | 高梁市の基礎調査 (18) 産業大分類別の事業所数・従業者数

・産業別では、事業所数は「卸売業、小売業」が最も多い、従業者数は「製造業」が最も多くなっています。

○高梁市における産業大分類別の事業所数・従業者数（2021年）

